



大切な思い出を取り戻すために・・・

目次

- 2 新役員体制、会長就任あいさつ
- 3 法人会費のお礼
- 4～5 篠山市災害支援市民ボランティア特集
- 6 NEWS福祉
- 7 ファミリーサポートセンター
こんにちは、ヘルパーです！
- 8 Vボラナビ～ボランティアナビゲーション～
- 9 善意銀行だより
心配ごと相談日
- 10 情報ボックス
あとがき

篠山市災害支援第2次市民ボランティア(6月24日～27日)のみなさんが、宮城県南三陸町で活動を行いました。
現地では主に、瓦礫の中から発掘してきた写真やアルバムなどを洗浄するボランティア「思い出探し隊」の活動支援や復興イベントの「福興市」の準備などを行いました。
少しでも被災された方々の手元に思い出が届けられることを願い、作業に取り組みました。

社会福祉法人 篠山市社会福祉協議会 新役員体制



副会長 森口 朝恵



副会長 岩谷 晃圓



副会長 酒井 良治



会 長 羽田登喜雄

会長就任あいさつ

篠山市社会福祉協議会会長

羽田 登喜雄

梅雨明けのひたすら待たれる日々ですが、日ま
しに暑さが厳しくなっております。
市民の皆様におかれましては、益々ご清祥のこ
ととお喜び申し上げます。

先般、6月29日、本会役員任期満了に伴い、
理事のご推挙をいただき、自分を顧みず、会長
の重大な責務を身の引き締まる思いで2期目2年間
お受けすることになり、社会福祉向上のため専心
鋭意努力いたす所存でございます。

3月11日には、国内史上、経験したことのない
大地震と大津波が襲い、尊い命や財産が失われ、
原発事故により高濃度の汚染への不安も高まり、
避難所生活も長期化するとも言われていますが、
犠牲になられた方々へ哀悼の意を表すると共に被
災された方々の1日も早い生活復興をお祈り申し
上げます。

この度の大震災により、さらに厳しい経済環境
になるのではないかと懸念されますが、社会福祉
協議会は、経費の節減と財源の確保のため、各事
業について厳しく評価し、見直しや点検を行い、
多様化した住民のニーズに対応したサービスの提
供に努めているところであります。

また、昨年度から篠山市の委託により西部地域
包括支援センターを担い、本年度からは東部も受
託し、高齢者が住み慣れた地域で、いきいきとし
た生活が送れるよう専門職を配置して多様な福祉
ニーズに総合的に対応しております。

篠山市で暮らすすべての人々が、安全と安心で
きるくらしの実現のため、民生委員児童委員協
会やまちづくり協議会などと連携を深め、地域の
福祉力を高める活動を充実して参りたいと思っ
ております。

今度とも、尚一層のご指導とご支援を賜ります
よう、よろしくお願ひ申し上げます。

日ごとに暑気が加わる折柄、市民の皆様には、
益々ご健康にご留意いただきますようお願い申し
上げ、会長就任の挨拶とさせていただきます。

新役員・評議員の紹介

(理事、監事)

任期：平成23年6月29日～平成25年6月28日

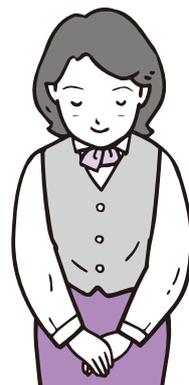
(評議員)

任期：平成23年6月23日～平成25年6月22日

役職	氏名	備考
会 長	羽田登喜雄	知識経験者
	酒井 良治	知識経験者
副会長	岩谷 晃圓	民生委員児童委員協議会
	森口 朝恵	知識経験者
理 事	山中 信彦	知識経験者
	田畑 富子	知識経験者
	杉本 稔	ボランティア連絡協議会
	畑 雄司	老人クラブ連合会
	森田 馨	知識経験者
	西嶋 忠一	自治会長会
	橋本 政三	社会福祉事業を行う団体
	河南 輝子	福祉委員代表
	平田 明美	
	土井 忍	知識経験者
監 事	嶋 淳子	
	久下 裕紀	知識経験者
	田中 良晴	知識経験者
	井上 公雄	財務諸表等を監査し得る者

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考	
評議員	石橋 康夫	自 治 会	評議員	細見 頼子	手をつなぐ育成会	
	澤野 正憲			前川周三郎	傷 痍 軍 人 会	
	麻田 馨			奥田 松子	婦 人 共 励 会	
	高見 捷也			山田ひろみ	保 育 園	
	齋藤 邦彦			林 庸子	ポ ラ ン テ ィ ア	
	丹上 孝行			北山佳代子		
	前田 公幸			上田 照代		
	森本 富夫			行 政 議 会	嶋中 純一	福 祉 委 員
	小山 辰彦			教 育 委 員 会	山内 隆雄	
	細見 紀子			小学校・中学校・高校	清水弘之佑	
	森下 直之	民生委員児童委員協議会		高山 泰造		
	高家 正孝			岡 彰		
	幸森 豊			池田 忠司		
	小谷 芳樹	篠塚 二郎		大内 嘉治	田中 隆春	保健衛生推進協議会
	森田美根子	医 師 会		松本 里美	愛 育 会	
山鳥 嘉彦	老人クラブ連合会	首藤 幸美	老 人 福 祉 施 設			
小野恵美子	身体障害者福祉協議会	瀬々倉美幸	障 害 者 福 祉 施 設			
赤木 侑	人権・同和教育研究協議会	酒井 博明	企 業 関 係 者			
熊谷 勉		酒井 扶美				

法人会費、賛助会費にご協力いただきありがとうございました



市内の法人企業様に社協会費を募集させていただきましたところ、厳しい経済情勢にもかかわらず、141社の法人企業様から温かいご支援とご協力をいただくことができました。ここに謹んでお礼申し上げます。

ご協力いただきました会費は、地域福祉の活性化のため有効に活用させていただきます。

《法人会費》

アイランドフューチャーコーポレーション(株)
芦森工業(株)
アルパインローズビレッジ
(株)イー・エス・シー
石井造園緑化(株)
石橋建設(株)
伊丹産業(株)篠山工場
井上金属製作所(株)
井本スレート(株)
岩崎電機製作所(株)
(株)岩本組
(株)岩本工業
(株)いわや
上山建設(株)
菟原商店(株)
(株)上見組
(株)エフォート・レジン
(有)M・M・G
大江板金(有)
大上観光バス(株)
大木モータース(有)
大阪電研(株)
大西工務店(有)
(有)大西商店
(株)おゝみや
(財)大山振興会
オザワ化成工業(株)
カクマツモータース(有)
梶谷鉄鋼建設(株)
(株)かね徳篠山工場
(株)狩場タイヤ商会
(株)カルテック
岸本建設(株)
(株)キャピタル製作所
(株)協栄電興
協和(株)篠山事業所
近又(株)
クインオート(株)
栗山米穀(株)
(有)グリーンヒル総合保険事務所
ケアハウス丹波の郷
ケンミン食品(株)篠山工場
(株)神山組
(株)コスギ
(有)古杉企画
小西運送(株)
(有)小西のパン

(株)コミナミ
(株)酒井工務店
酒井自動車(株)
(有)酒屋くん丹南店
篠山オートセンター協業組合
篠山ゴルフ倶楽部
篠山自動車サービス(株)
篠山証券(株)
(有)篠山ツーリスト
(株)篠山ホームガス
(株)三協テック関西
三丹物産(株)
(有)獅子銀、
ジャパンビレッジゴルフクラブ
諏訪園
(株)清明堂
摂津味噌(株)
(株)大和建設
高田タクシー(有)
多紀デンソー(株)
武元重機(有)
丹南ゴルフセンター
丹波開発(株)
(株)丹波きのこ園
丹波産業(株)
丹波田中畜産(株)
(株)テック
東幡パーツ商会(有)
特別養護老人ホームやすらぎ園
特別養護老人ホーム和寿園
(株)中井工務店
仲田歯科医院
中野医院
(株)中山石渠和田寺霊園支店
にしき記念病院
にしき歯科
(有)西紀モータース
西日本三菱農機販売(株)
西村鉄工(有)
西本土木(株)
ニッコー物流(株)
日章アステック(株)篠山工場
(有)日昇堂
橋本化学(有)
畑休燃料(株)
(株)畠賢治商店
(有)畠石油店
(株)畑中自動車

畑燃料(株)
(株)波部商店
(株)パラエティーミート西紀古市店
阪鶴工機(株)
(株)吹
(株)藤枝研磨工業所
藤本印刷(株)
藤本鉄工(株)
藤本林業所(株)
藤原建具センター(株)
(株)プリテック
フルマインド(株)
フレンド電装(有)
平和発條(株)
鳳鳴建設(株)
鳳鳴酒造(株)
豊菱産業(株)
(株)堀口
本荘自動車(株)
(有)前川運送
(株)マツオ
松下産業(株)
松本水道企画(株)
(有)萬半
(資)三国屋呉服店
(株)みずほトラベル
溝畑組
(有)みたけ
村上建具(有)
森田商事(株)
森田石材店(株)
(有)山内水道店
(有)山文不動産
(株)山本組
ユニットピアささやま
(株)夢こんだ
夢陶房(株)
吉田自動車工業(株)
吉野ゴム工業(株)
頼金自動車工業(株)
(有)ランプヤ電機部
(有)レディースオート篠山
ワールド電機工業(株)

《賛助会費》

(有)今田製材建築店
(株)創虹社
向井金属工業(株)

平成23年6月30日現在 (50音順・敬称略)

篠山市災害支援 市民ボランティア特集

3月11日発生した東日本大震災は、かつて経験したことがない広域で深刻な被害をもたらしました。私たちは、この大震災の中で、自然の脅威や防災意識の見直し、家族や地域の中での人と人のつながり「絆」を再認識しました。この震災に対して、日本全国のみならず海外からも「がんばろう 日本!」「がんばろう 日本!」「がんばろう 日本!」というコールとともに、支援活動が展開され、個人、団体問わず支援の輪が広がっています。

篠山市社会福祉協議会においては、篠山市の協力を得ながら、市民ボランティアバスの運行を計画・実施しています。



第1次市民ボランティア活動の様子

今月号は、第1次、第2次市民ボランティアの報告、災害支援活動報告会についてお伝えします。

第1次市民ボランティア

日程 5月13日(金)～16日(月)
行き先 宮城県石巻市
作業内容 被災家屋の泥出し、生活道路清掃
参加者の構成 応募市民17人
 (男性15人、女性2人。年齢20歳～71歳)
 (引率者 市職員1人、社協職員3人)

石巻市について

- ◎石巻専修大学構内に災害ボランティアセンターを設置。
- ◎5月14日・15日ともに1,000人を超えるボランティア登録者。
- ◎沿岸部で被害の大きいところは、自衛隊による作業が中心。

今回作業した3軒の家屋は、いずれもひとり暮らし高齢者のお宅でした。避難所生活の中で、情報が行き届いて

いないケースもあり、長期的な支援活動の必要性を感じました。

また、丹波篠山ふるさと大使のシンガーソングライター石田裕之さんは、石巻市の避難所 鹿妻(かずま)小学校で、ミニコンサートを行い「音楽に癒されました。」と好評でした。

さらに、石巻市の隣にある女川町で活動している篠山からの個人ボランティア岩下さんにもお出会いし、女川町の現状も聞くことができました。



石田裕之さんミニコンサートの様子

〔第1次隊参加者の声〕

●人の手作業でできることは限られているが、少しずつでも支援を進めていかなければならない。ボランティアを通して、今後何をしていくべきか、何が必要とされているのか、長期的なビジョンから柔軟なサポート体制を組み立てていくことが必要。●今回初めてなので全て手探りだったことを、ノウハウとして次の隊に伝える(活かす)と良いと思います。また、より広く市民のみなさんに活動を伝え、参加してもらう工夫が必要

と思います。

●目で見てすぐくショックを受けしばらく放心状態でした。心のケアの必要性を実感しました。ボランティアを支えるボランティア(炊き出し、仮設トイレ管理等)の必要性も感じました。

●石巻より女川を見て、できることが何かわからなくなった。災害がいつ起きても不思議でない隣り合わせの生活で常日頃から何をしておくかや、災害が起こったときに他人のために何をするのか、できることを考えておく必要がある。

第2次市民ボランティア

日程 6月24日(金)～27日(月)
行き先 宮城県南三陸町
作業内容 写真やアルバムの洗浄、福興(復興)市の支援
参加者の構成 応募市民20人
 (男性15人、女性5人。年齢28歳～74歳)
 (引率者 社協職員2人)

南三陸町について

- ◎南三陸町ベイサイドアリーナ敷地内に災害ボランティアセンターを設置。
- ◎6月26日の福興市には約4,000人の来客があった。
- ◎沿岸部で被害の大きいところは、重機での瓦礫撤去作業が続いている。



南三陸町 防災対策庁舎

今回の活動の舞台となったのは南三陸町。この町は津波の大きな被害を受け、沿岸部は壊滅状態である。家は高台にある一部が残っているだけでした。瓦礫で埋め尽くされた町並みに、参加者の誰もが声を失いました。テレビなどでは大きく「瓦礫」とひとくくりにされているものは、実際に近くで見ると、思い出の塊だと気付かされま

した。
南三陸町での活動内容は、前回の第1次派遣が泥かきなどの重労働であったのに対して、今回は被災地の復興イベントを支援するという内容でした。1日目の午前中は、2班に分かれました。1班は「思い出探し隊(思い出となる写真やアルバムの発掘、洗浄)」が津波で大きな被害を受けた瓦礫の中から発掘してきた写真やアルバムの洗浄作業を行いました。2班は翌日に開催される福興市の資機材を志津川中学校から会場であるベイサイドアリーナへと運搬する作業を行いました。午後からは、南三陸町に集まったボランティアの総力を結集して、福興市の設営支援活動2日目は福興市の当日。私たちは4班に分かれて、駐車場誘導や避難

所の方々に福興市への参加を促す活動を行いました。天気はあいにくの雨となりましたが、それでも4,000人の来客で賑わいました。出店も地元産業だけではなく、愛媛などの遠方からも来られていました。イベント会場では、自衛隊のプラスチック演奏のほか、サンプラザ中野がゲストとして登場し、被災地への応援メッセージとして「Tune」を熱唱して、会場を盛り上げました。会場には「ご支援ありがとうございます」と書かれています。南三陸町「なつかしい未来へ」と書かれた幕が飾られており、復興への意気込みがひしひしと伝わってきました。



福興市の会場

今回のボランティア参加者からは、「震災の恐ろしさを実感した」「地元民や現地スタッフの頑張る姿を見て、逆に勇気をもらった」「今回の経験をもち帰り、篠山での支援活動につなげたい」などの感想がありました。今回の活動を通して、自分自身は何ができるのかを改めて考えることができ、第3次以降の災害市民ボランティアにもますます頑張っしてほしいと強く思いました。

災害支援活動報告会

第1次市民ボランティア終了後、6月13日(月)午後7時30分から、市立丹南健康福祉センターにて、「今、私たちに何ができるのか」と題し活動報告会を開催しました。

第1次市民ボランティアの報告だけでなく、個人ボランティアの活動や、団体として取り組んでおられること、また今後、取り組む予定について発表していただきました。

◎西家幸男さん
(大工の技術を生かし復興支援活動)

◎ラングフォード・マイケルさん
(放置自転車を修理して被災地へ送る)

◎篠山市商工会青年部
篠山支部長 西村輝幸さん
(復興支援のためのリストバンド製作)

◎関西若手県人会 中西文枝さん
(被災地の子どもたちに絵本を贈る)

当初の予想を大幅に上回る約1200人の方々に越えいただき、熱い想いが語られました。

また最後には、第1次隊で参加された石田裕之さんの歌声を聴き、また、全員合唱で一体感のある閉会となりました。

災害支援には、義援金による支援や、活動による支援、現地での活動できること、篠山にいながらにしてできること、さまざまな形の支援があります。ただ、この報告会で話されたことの中で、印象に残っているのは、被災地で掛けられた「思い続けてくれてありがとう。」という言葉です。思い続けることにより、さまざまな支援活動に「行動」としてつなげることができのです。このたびのボランティアバスや報告会において、支援の輪が広がり、そしてつながりました。今後の、「この「輪」と「つながり」を大切にしながら、長期戦となる支援活動において、被災者主体の支援活動を継続的に考え、実行することが必要です。



報告会の様子

みなさんの声をお聞かせください

～市内19地区でワークショップを開催～

本年度、篠山市社会福祉協議会では、本会の具体的な行動と福祉力向上の指針となり、その目標達成に必要な取り組みを示す「篠山市地域福祉推進計画」を策定します。

また、篠山市においても、篠山市総合計画の策定を受け、保健福祉体系の見直しと総合的な計画づくりを進める「保健福祉総合計画」が策定されることから、市内19地区においてワークショップが開催されています。

市と社協が協働し、計画の策定過程やその内容を共有化し、計画づくりを一体的にすすめています。ワークショップの開催は、まちづくり協議会が母体となり、まち協福祉部会員や民生委員、また社協と共に地域の福祉活動を推進している福祉委員にも出席をいただいています。

ワークショップ開催後は、福祉委員座談会を開催し、「福祉委員に求められる役割や活動等」について、情報交換、課題の共有を図り、計画に反映していきます。



西紀北地区 ワークショップの様子

●「地域福祉推進計画」とは？
地域福祉推進計画とは、社会福祉協議会が呼びかけ、住民、地域において社会福祉に関する活動を行う者、社会福祉を目的とする事業を経営する者等が相互協力して策定する地域福祉の推進を目的とした民間の活動・行動計画です。

人と人との“つながり”を求めて

～第12回篠山市社会福祉大会～

「つながりの輪をひろげよう！」をテーマに、6月19日(日)、市立四季の森生涯学習センターにおいて、福祉関係者や市民など約500名の参加を得て、「第12回篠山市社会福祉大会」を開催しました。

当日は、地域福祉功労団体表彰として、社会福祉協議会が指定するサロン事業終了後も継続して活動に取り組む「福住上」「下河原町」「小坂」「岩崎」「栗栖野」の5自治会と、在宅支援活動に長年取り組む「ボランティアグループ波賀尾」に表彰を行いました。

また、篠山市善意銀行に多額の金銭預託をされ、社会福祉事業の充実に貢献いただいた井関道夫さんに善意銀行預託者感謝として感謝状を贈呈しました。

講演は、立命館大学産業社会学部教授の津止正敏さんによる、「人と人との“つながり”を求めて～これからの地域福祉はどうあるべきか～」と題して行われ、「無縁社会」とならないために、地域社会や家族とのつながりが大切だということに改めて気付かされました。また、普段からのつながりが非常事態(災害時など)に大きな力を発揮すると話されていました。



講演の様子

講演に続いて、実践発表・パネルディスカッションを行いました。元ライトハウス訓練生の酒井雅和さん、ボランティアグループ波賀尾代表の森本淑子さん、住吉台自治会長の森本長寿さんに「登壇いただき、それぞれが地域で行われている活動を発表していただきました。3人の方それぞれが、地域、家族、子供たち、高齢者とのつながりを持つためにこれまで努力されたことや、参加者のみなさんに伝えたいことを述べられました。

3月11日に発生した東日本大震災では、今もなお全国の人々が手を取り合い復興を支援するボランティアの輪が広がっています。今後も支え合う地域社会の実現に向けて努めていきます。

ファミリーサポートセンター

問い合わせ先 ☎ 590-1388 FAX 590-1123
篠山市ファミリーサポートセンター 担当 林 直美

ファミサポ活動中!!

ケガをされたお母さんの育児サポートの依頼を受け、子どもさんの毎日3回の授乳のお手伝いをお願いしました。合計3人の協力・両方会員さんに活動していただきました。お世話になりました。

お気遣い
お心遣いいただき
本当に助かりました。
心温まる時間でした。

依頼
会員 Aさんより

それぞれのメッセージを
ご紹介します

かわいい
赤ちゃんを
抱かせてもらって
ありがとう。

協力
会員 Cさんより

ファミサポメール便

回を重ねるごとに
コミュニケーションが
とれるようになり、
活動に行くのが
楽しくなるくらいでした。

両方
会員 Bさんより

1日1日、目を見張る
成長振りでした。
満面の笑みで迎えてもらい
元気をいただきました。

協力
会員 Dさんより

ファミサポ活動は、会員さん同士の相互援助活動です。援助は、子どもさん1人に協力会員さん1人が対応します。「こんなことお願いできるかしら?」と迷ったら、ファミサポに相談してみてください。



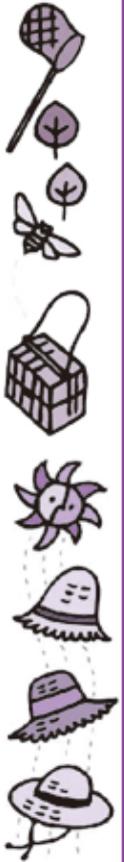
ミルクのあとは、お母さんのお膝へ



もうすぐハイハイできるかな?



寝返りが楽しくておむつ替えも大変!



こんにちは、ヘルパーです

問い合わせ先 ☎590-1880
篠山市社会福祉協議会 訪問介護事業所

4月から篠山市社会福祉協議会 訪問介護事業所のヘルパーとしてお世話になっております。

私は篠山に来る前に他事業所で数年ヘルパーとして働いておりましたが、母の介護において悔やまれるところがあり、「介護とは?」と考えさせられ迷路から抜け出せず悶々とした日々の中で引越しを機に



研修会の様子

辞めていたヘルパー職でしたが、この広報紙が偶然にも目にとまり社協との運命的な出会いとなり1年のブランクを経て再び介護の現場に復帰することになりました。

一緒にお仕事をさせていただいて4ヵ月を迎えようとしています。その中で感じることは介護に対する皆さんの情熱が半端ではないということです。

みなさんベテランで、研修や勉強会などの機会も多くあり、しかしそれに甘んじるとこなく日々切磋琢磨されている姿を目の当たりにしました。

さらにチームワークの良さに加え、フットワークの軽さ、迅速な対応力を兼ね備えておられます。

一步でも早くみなさんに近づくように、そしてここで「介護とは?」について私なりに答えが見出せるように頑張りたいと思っています。

ご利用者さまと、ご家族さまの思いに耳を傾け、寄り添い気取らず普段着の介護を目指したいと思っています。先輩ヘルパーのみなさんと心をつなげて頑張っていきたいと思っています。これからもよろしくお願いたします。

八代 由美子

福祉レクリエーションボランティア講座を 開催しました

6月23日から7月15日にかけて、全4回シリーズで福祉レクリエーションボランティア講座を開催しました。講師には、NPO 法人兵庫県レクリエーション協会からレクリエーションワーカーを招き、「牛乳パックで積み木づくり」「ボール体操」「介護予防体操」「認知症予防のための手話・指体操」など、椅子に座ったままでも手軽にできるメニューを中心に取り組んでいただきました。

この講座には、ふれあい・いきいきサロン実施自治会、ボランティアグループ、高齢者施設職員など広く参加を呼びかけ、連日30名を超える皆さんにご参加いただき、熱心に取り組んでいただきました。

講師から、「ゆっくり声かけをしながら行うことが大事」「大切なのは、その人らしい暮らしを演出できるように支えること」などとアドバイスをされると、参加者からは、「サロンのメニューづくりに悩むこともあったが、よいヒントを教わった」「早速サロンで試してみたい」と感想を話されていました。

今後のみなさんの活躍が楽しみです!



アイスブレイクの様子

お知らせ

篠山市点訳奉仕員養成講座(中級)を開催します

点字は、視覚障がい者のための情報手段で、6個の点の組み合わせで表現します。

この講座は、点訳を学ぶことによって視覚障害者への理解を深め、視覚障害者への広報活動等の支援者として期待される点訳に必要な技術等を習得した点訳奉仕員を養成することを目的としています。

みなさんのご参加をお待ちしています!

と き 9月28日～12月7日
毎週水曜日 13:30～15:30 全10回

と ころ 四季の森生涯学習センター 東館

講 師 点字技能士 安富義哲 氏

受講料 無料(テキスト代1,050円は自己負担)

締め切り 9月16日(金)

ひょうごボランティア基金 県民ボランティア活動助成エントリー受付中!

受付期間 8月31日(水)まで
助成金額 1団体あたり上限3万円
※エントリー数により助成金額が決定します

申請条件

- ・兵庫県内において、継続的にボランティア活動を行う法人格を持たない団体であること
- ・構成人数が5人以上であること
- ・年度中にボランティア活動を12日以上行う予定であること
- ※その他、詳しくは篠山市社会福祉協議会へお尋ねください

実施主体 ひょうごボランティアプラザ
(兵庫県社会福祉協議会)

その他 パンフレットおよびエントリー書は、篠山市社会福祉協議会にあります

善意銀行だより

5・6月分

(敬称略)

— 金銭預託 —

藤木千皓(5,6月)(小中)	善意の預託……	50,000円
井関道夫(曾地奥)	善意の預託……	20,000円
酒井基雄(宮田)	善意の預託……	30,000円
梶川輝子(栗柄)	善意の預託……	3,000円
松本美千代(5,6月)(井ノ上)	善意の預託……	6,000円
黒住教日置教会所	善意の預託……	10,000円
黒住教婦人会日置支会	善意の預託……	10,000円
桂む雀フレンドシップコンサート実行委員会	善意の預託……	30,700円
鳳鳴高校七、八会	善意の預託……	2,592円
栗柄不動クラブ	善意の預託……	1,865円
産米同窓会(代表)田中宇一郎	善意の預託……	5,240円
善意の募金箱	善意の預託……	7円
T・O(5,6月)	善意の預託……	20,000円

— 物品預託 —

小谷 重二(5,6月)(知足)	給食サービス
ほうれん草28kg, えんどう豆5kg, 玉ねぎ35kg…	給食サービス
北山 文雄(黒田) サニーレタス9kg ……	給食サービス
小林重俊(真南条上) キャベツ20kg ……	給食サービス
飯田 成代(5,6月)(垣屋) 折り紙細工…	給食サービス
西澤 昭美(5,6月)(栗柄) 折り紙細工…	給食サービス
芦田富基子(5,6月)(今田町芦原新田)	給食サービス
鉢植えの花13鉢 ……	今田地区ひとり暮らし高齢者
栗柄不動クラブ 竹ぼうき49本, タオル102枚, 石けん52個他	小中学校, 老人福祉施設
浄土宗兵庫教区丹波組ダーナの会	
車いす1台 ……	篠山市社会福祉協議会
匿名 紙オムツ8パック, パット1パック 特別養護老人施設	
匿名 ジャガ芋18kg ……	給食サービス

給食サービス(城東・多紀・今田地区) 配送ボランティア募集!

篠山市社会福祉協議会では、日々の食事づくりに困っておられる高齢者や、体の不自由な方等を対象に、ボランティアのみなさまによる手づくりのお弁当をお届けしています。

ボランティアに興味がある方、車の運転ができる方、給食ボランティアで新しい仲間とともに楽しく活動を始めてみませんか…

- ◇活動日 毎週水曜日(年末年始を除く)
- ◇活動内容 配送ボランティア(10:30~12:00)
※お弁当を利用者の方々に届けます
- ◇活動場所 城東・多紀・今田地区

お問い合わせ先 篠山市社会福祉協議会 TEL 590-1112

篠山市の福祉指標

6月末現在

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠山	13,179	3,689	27.9%	→	1,650	12.5%	↓
城東	3,610	1,257	34.8%	↑	312	8.6%	→
多紀	3,536	1,383	39.1%	↑	294	8.3%	→
西紀	4,443	1,199	26.9%	↓	583	13.1%	→
丹南	16,199	3,761	23.2%	↓	2,117	13.0%	↓
今田	3,813	1,024	26.8%	↑	432	11.3%	↓
合計	44,780	12,313	27.4%	↓	5,388	12.0%	↓

権利擁護支援者養成講座 受講生募集

認知症や障がいのある方々の権利を擁護し、地域で安心して暮らすために、「福祉サービス利用援助事業」や「成年後見制度」がありますが、こうした制度については、まだまだ知られていないのが現状です。そこで権利擁護に関する事業や制度について学び、地域での権利擁護支援につなげる市民のみなさんを対象とした「基礎編」と、福祉サービス利用援助事業の生活支援員として活動することをめざした「生活支援員養成編」の講座を開催します。

「基礎編」のみの受講も大歓迎です。多くのみなさんにご参加いただき、地域での権利擁護支援をお願いします。

講座日時・内容

	日時	内容	講師	
②生活支援員養成編	①基礎編	8月20日(土) 13:30~15:30	①権利擁護支援の基本的理解 ②気づいて、つなげば、守れる権利があります	①Office KURIHARA 代表 栗原 紀代美氏 ②篠山市 保健福祉部 地域福祉課 職員
		8月26日(金) 19:30~21:30	③地域福祉と社協事業について ④福祉サービス利用援助事業と成年後見制度	③篠山市社協 職員 ④東部地域包括支援センター 近藤 良一
	③	9月1日(木) 13:30~15:30	⑤障がい者と地域生活支援 ⑥地域で暮らす当事者の声を聞こう	⑤⑥みつみ生活サポートセンター 中川 優一氏
		9月8日(木) 13:30~15:30	⑦利用者との接し方(対人援助技術) ⑧生活支援員活動ガイドンス	⑦西部地域包括支援センター 小林 健太郎 ⑧篠山市社協 職員

※8月20日(土)は福祉委員スキルアップ全体研修会と共催です。

場所 第1回：篠山市民センター 多目的ホール
第2、3、4回：篠山市立丹南健康福祉センター 第1会議室

募集定員 30名(第1回のみ300名)

受講費 無料

申込締切 8月12日(金)

共催 篠山市福祉委員連絡会

申し込み・問い合わせ

篠山市社会福祉協議会 担当:奥山彩子,岸本尚子 TEL590-1112

心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

・丹南健康福祉センター

第1・3・5金曜日 9:00 ~ 11:30

・篠山市民センター

第2・4金曜日 9:00 ~ 11:30

・城東公民館

4・8・12月 第3木曜日 13:30 ~ 16:00

・ハートピアセンター

5・9・1月 第4木曜日 13:30 ~ 16:00

・西紀老人福祉センター

6・10・2月 第1木曜日 13:30 ~ 16:00

・今田まちづくりセンター

7・11・3月 第1木曜日 13:30 ~ 16:00

*当日が祝日の場合は、翌週に開催します

ホームヘルパー養成研修 2級課程

受講生募集!!

(指定番号第1547-3)

高齢者や障害者福祉へ関心を高め、市内で安定した福祉サービスに対応できる介護サービス従事者を養成することを目的に開催します。

- と き 9月2、6、9、13、16、20、27日、10月4、7、11、14、18、24、25、26、27日、11月1日
その他、篠山市社会福祉協議会が指定する5日間(11月11日～12月9日)
9時00分～17時00分
- と ころ 四季の森生涯学習センター、丹南健康福祉センター他
- 募集人数 20名
応募者多数の場合は選考のうえ決定
- 受講資格 ①指定する全日程に出席できる方
②市内在住で、介護業務に従事する方や従事することを希望する方
- 受講料 45,000円
- 申込締切 8月5日(金)必着
- 申し込み 往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号および志望動機、返信宛名部分にご自分の郵便番号、住所、氏名を記入の上、篠山市社会福祉協議会(〒669-2205 篠山市網掛301)までお申し込みください。

お問い合わせ

篠山市社会福祉協議会 TEL 590-1112
[担当：松本ますみ]

ご協力ありがとうございます

篠山市社会福祉協議会では、「東日本大震災 救援募金」においてみなさまの熱い思いとしてお預かりした募金を中央共同募金会を通して、被災地へお届けします。今後も引き続きご協力をお願いします。

義援金総額 **6,246,819円** (180件) ※6月30日現在

6月19日に「つながりの輪をひろげよう」をテーマに開催した、第12回篠山市社会福祉大会には、たくさんの方に「参加いただき、ありがとうございました」と、講演やパネラーの方の発表を聞いてみると、人と人との「つながり」の大切さを改めて感じました。

私には2歳3カ月の息子がいます。この間近所の公園で遊んでいたとき、近所のおばちゃんに通ると息子は、「おばちゃんおかし〜!」と煙仕事をしているおじちゃんには、「おっちゃん、雨降ってきたから早くしまし(終わり)や〜!」と大きな声をかけていました。「ただいま」や「ありがとう」と返事がかえってくる、ちよっと得意げにニコッとしていました。

何気ないやりとりですが、なぜかとてもいい気持ちになりますね。日常のこういった何気ないあいさつややりとりがいかに大事かというのを小さな息子に教えてもらった気がします…

(中田 絵理)

あとがき



篠山市ファミリーサポートセンター

平成23年度 会員養成講座

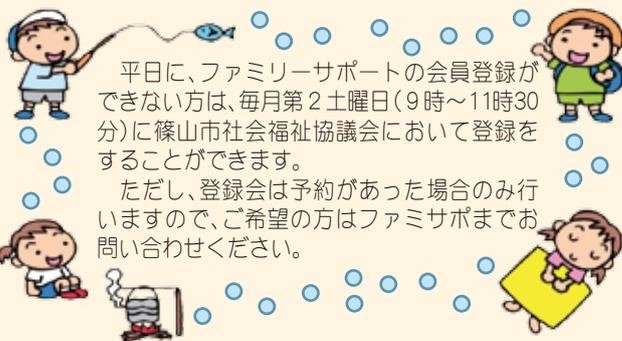
子どもさんをお預かりする際に必要な「基本知識」を学びます。講義あり、実技ありの楽しい講座です。協力・両方会員に登録されている方で、まだ受講されていない方は、本年度一回のみの講座になりますので、この機会にご参加ください。また、ファミサポや子育てに関心のある方の受講も大歓迎です。みなさんのご参加をお待ちしています。

- と き 9月28日(水) 10:00～15:00
 - と ころ 四季の森生涯学習センター東館 大会議室
 - 定 員 20名
 - 託 児 あり(10名まで 要予約)
 - 申込締切 9月21日(水)
- ※昼食は各自でご準備ください



講座内容

- 10:00～11:30 講義「子どもの身体の発達と病気」
～年齢別にみる特徴～
講師 篠山市保健師
～昼食・休憩～
- 12:10～13:10 講義・実技「子どもの遊びと関わり方」
講師 篠山市立保育園長
- 13:30～15:00 講義・実技「AEDと心肺蘇生法」
講師 篠山市救急救命士



平日に、ファミリーサポートの会員登録ができない方は、毎月第2土曜日(9時～11時30分)に篠山市社会福祉協議会において登録をすることができます。ただし、登録会は予約があった場合のみ行いますので、ご希望の方はファミサポまでお問い合わせください。

社協「子ども一時預かり事業」

- と き 8月25日(木)・9月21日(水)
※両日も10:00～12:00(受付9:45～)
- と ころ 四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)
- 定 員 10名(生後6カ月～就学前のお子さん)
- 利用料 子ども1人につき 1回500円
- 申込締切 各実施日の1週間前までにお申し込みください



※利用には申込みが必要で
※定員になりしだい締め切らせていただきます
※対象年齢の子どもさんをお持ちの方ならどなたでも利用できます

申し込み
お問い合わせ

篠山市ファミリーサポートセンター
TEL 590-1388 担当 林 直美